

優秀演題賞受賞者一覧

第 35 回日本消化器癌発生学会総会の優秀演題が下記 6 演題に決定いたしました。

【シンポジウム（公募）】 1 名

シンポジウム 7：がん局所環境の治療戦略へのインパクト

- S7-4：千場 隆 先生（公益財団法人がん研究会 がん研究所 発がん研究部）
「空間的オミクス解析による胃がん腫瘍免疫微小環境解析と治療標的探索」

【ワークショップ】 2 名

ワークショップ 1：肝胆膵

- W1-4：赤岡 宗紀 先生（東京慈恵会医科大学 肝胆膵外科）
「ミトコンドリア代謝に着目した肝細胞癌のレンバチニブ耐性獲得機序の解明」

ワークショップ 2：下部消化管

- W2-3：森 なつ実 先生（群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学講座）
「Ki-67 陽性の増殖胚中心を有する成熟三次リンパ様構造は進行大腸癌の良好な予後と高い腫瘍内免疫細胞浸潤と関連している」

【ポスター】 3 名

ポスター

- P-7：光浦 智証 先生（熊本大学大学院 消化器外科学/生命科学部 分子生理学）
「食道癌における平衡型ヌクレオシド輸送体の病態生理学的意義」

ポスター

- P-13：岡田 朋香 先生（千葉大学大学院 分子腫瘍学）
「胃癌臨床検体を用いたエンハンサー領域のメチル化状態による胃癌層別化および転写制御への影響」

ポスター

- P-15：佐久間 崇 先生（大阪公立大学大学院医学研究科 癌分子病態制御学/消化器外科学）
「スキルス胃癌細胞由来の PRSS3 は、癌関連線維芽細胞の PAR2/STC-1 シグナルを惹起して胃癌細胞の浸潤を促進させる」